

富山まちなか病院医療情報システム等更新事業提案書作成要領

1. 注意事項

- (1) 「富山まちなか病院医療情報システム等更新事業仕様書」に準拠して記載すること。
- (2) 提案書等には事業者名やシステム名称を記載しないこと。また、提案内容から事業者名を推測されない内容とすること。
- (3) 様式の指定のある箇所以外は自由記載とする。
- (4) 提案書に記載する項目名称及び項番は「評価基準」の評価項目、番号に準拠すること。
- (5) 対応する項目について特に記載する内容がない場合は項番を飛ばして記載して差し支えない。
- (6) 提案書と提案書（概要版）を提出すること。
- (7) 提案書はA4又はA3とし、ページ番号を付すこと。A3版の場合には折りたたみA4サイズとなるようにすること。また、右端に各様式のインデックスを付けること。
- (8) 当事業局に対して特に訴えたい箇所を10ページ以内にまとめた提案書（概要版）を提出すること。なお、概要版の各項目の見出しは「評価基準」の評価項目を記載すること。

2. 提案書記載項目

- (1) 業務実績（評価採点基準表 番号1）
 - ・50床以上の病院への電子カルテシステムを含む医療情報システム導入実績の詳細について、様式第4号「電子カルテシステムを含む医療情報システムの導入実績」に記載し、提出すること。
- (2) 基本方針（評価採点基準表 番号2～6）
 - ・仕様書に記載の基本方針に準拠した提案を記載すること。
- (3) 導入プロジェクト管理（評価採点基準表 番号7～8）
 - ・事業者と当事業局の役割分担、スケジュール、作業内容、配置要員について記載すること。
 - ・プロジェクト全体を通して当事業局職員の負担を軽減するための提案を記載すること。
- (4) システムの構成（評価採点基準表 番号9）

- ・提案するシステム構成や実装されている機能等について、どのように本業務の要求仕様を満たしているか具体的に記載すること。
- (5) システム連携（評価採点基準表 番号10）
- ・全体最適化のためのシステム連携について、実装の考え方や方針を具体的に記載すること。
- (6) データ移行（評価採点基準表 番号11～12）
- ・データ移行の考え方や方針について具体的に記載すること。
 - ・原本担保に関する具体的な対応方針を記載すること。
 - ・医師・職員の作業付加や費用対効果について考慮した事項を具体的に記載すること。
- (7) BCP対策（評価採点基準表 番号13）
- ・想定しているセキュリティ対策について具体的に記載すること。
 - ・ランサムウェア感染や災害等発生時の対策について具体的に記載すること。
- (8) 利用者教育（評価採点基準表 番号14）
- ・通常業務に配慮した利用者教育の方法について具体的に記載すること。
- (9) その他（評価採点基準表 番号15～16）
- ・富山まちなか病院における現状と課題を理解したうえで、業務改善や職員負担軽減等を実現できる追加提案があれば記載すること。
 - ・実現可能性の高い提案のみとし、実現するための計画を明示すること。（予算、期間、人員、研修等を含む）
- (10) 導入に要する費用（評価採点基準表 番号17）
- ・次の区分ごとに見積額を記載すること。
 - ア システム一式の導入に係る費用
 - イ 本件契約期間終了（令和7年3月31日）までの運用保守費用やシステムの使用に必要なその他の経費
- ※提案限度額（240,000,000円（消費税及び地方消費税を含む。））内で記載すること。
- ※ハードウェア、ソフトウェア、付帯作業、本件契約期間終了までの運用保守、に分けて記載すること。

※追加パッケージなど、採用の可否を後日検討できる独自提案については、提案上限額には含めない。ただし、当該独自提案が提案内容全体の遂行に必要な不可欠なものである場合は、提案上限額に含めるものとする。

※事業者選定後、提示金額の範囲内で当該業務を発注するものとする。ただし、当事業局の求めに応じてオプション等を追加した場合はその限りではない。

※システムの稼働に必要なハードウェアやソフトウェア、構築作業等に係る費用並びに契約期間終了までの運用保守経費の総額を提示すること。ただし、提案内容にクラウド型システムが含まれる場合は、クラウド利用料のうち、ハードウェア使用料（6年分）とソフトウェア使用料（6年分）は導入経費として見積もること。

(11) 保守運用に要する費用（評価採点基準表 番号18）

・次の区分ごとに見積額を記載すること。

ア システム一式の運用保守費用（システムの使用に必要なその他の経費を含むこと。）

※令和8年4月1日から令和14年3月31日までの6年間に要する保守運用費用を提示すること。ただし、提示にあたっては、項目別及び年度別の費用がわかるように記載すること。

※システムを使用するに際して必要と想定される費用全てを盛り込み提示すること。提案内容にクラウド型システムが含まれる場合は、データセンターの使用料、保守料（人件費等）、データセンターとの通信に係る通信費等、システムの使用及び維持管理に必要な経費一式を含むこと。

※途中でライセンスや機器等の更新費が発生する場合は、見込額を計上すること。